

《Online開催》カンボジアSDGs研修

[研修日程] 2021年8月15日(日)~8月21日(土)7日間

SDGsを知る

- ①カンボジア社会起業家の講演を聞く。
- ②Lecture・ワークショップを通して理解を深める。

世界の社会課題を調べる

- ③カンボジア人学生と情報・意見交換。
- ④WEB/SNSでリサーチ、社会起業家にインタビュー。

自らのSDGs目標を計画・実行

- ⑤「社会問題シート」作成、取組みたい事を計画・実行する。
- ⑥1カ月後、「活動報告書」をFacebookで発表する。

GOAL

世界の社会問題を理解し、
自らのSDGsへの取組みたい事を
計画・実行する。



1.

SDGsを知る

カンボジア社会起業家の講演を聞く

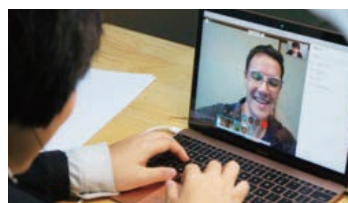


【カンボジア社会起業家:チャンタ氏】
カンボジアのコミュニティの人々を積極的に雇用して、トレーニングを行い、銃弾を使用したアクセサリーを制作・販売をしている。団体創設者のチャンタ氏のお父様を内戦で亡くしたため、平和の継承を目的に、銃弾を使用したアクセサリーを制作しています。

2.

SDGsを知る

Lecture・ワークショップを通して理解を深める



【ソーシャルマッチ:金 愛月さん】
同志社大学卒業後、人材会社を経て現在ソーシャルマッチで勤務。途上国の社会問題に取り組む社会起業家から、途上国の社会問題やSDGsの実践事例をお伝えし、途上国の社会問題に対してどのようなことができるのかを解説いたします。

3.

世界の社会課題を調べる

カンボジア人学生と情報・意見交換

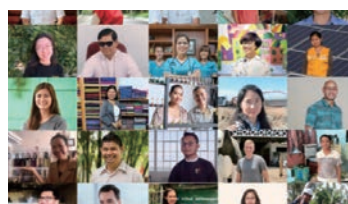


フノンペン王立大学日本語学科学生を中心に、日本語と英語を使って情報・意見交換を行い「世界の社会課題を調べる」ディスカッションを行います。日本語を織り交ぜての会話ですので、英語が苦手でも問題ありません。

4.

世界の社会課題を調べる

社会起業家にインタビュー(起業家例)



【インタビュー:原畑(20代/女性)】
カンボジア人社会起業家と日系企業・個人をマッチングするプラットフォーム「ソーシャルマッチ」for SDGs設立を展開する株式会社valueを設立し、代表取締役を務める。
※他、日本人・カンボジア人社会起業家が日本人大学生10名に対して1名参加のゲストを予定。

5.

自らのSDGs目標を計画・実行

「社会問題シート」作成、
取組みたい事を計画・実行する

社会問題調査シート(例)

項目	内容(例)
社会問題テーマ	教育問題
対象国	カンボジア
SDGs番号	4
現状を表すデータ	2018年度の小学校卒業率は、男子が76.1%、女子が83.5%で全体は79.7%。2019年度に学校に通っていない子どもの統計は約19万人で、2015年以降毎年急増している*引用: UNESCO(http://uis.unesco.org/en/country/kh)
社会問題背景	過去の内戦時代にたくさんの方が虐殺されたり教育機会がなかったこと
関心を持った理由	教育問題を改善すると就職できたり貧困の連鎖を断ち切ることができる
現在その社会問題に取り組む企業や団体	・国際協力NGOワールド・ビジョン・ジャパン チャイルドスポンサーは、月々4,500円、1日あたり150円の継続支援。支援金は子どもを取り巻く環境を改善する長期的な支援活動に使用される。
自分がどのように関わるか	・チャイルドスポンサーに参加する ・カンボジアのスタディーツアーに参加して現状をより理解する

6.

自らのSDGs目標を計画・実行

1カ月後、「活動報告書」をFacebookで発表する

活動報告書(例)

項目	内容(例)
社会問題テーマ	教育問題
対象国	カンボジア
SDGs番号	4
活動内容	カンボジアの教育NGOに連絡をして、カンボジアの子供たちとオンラインで英会話の授業を行う。
活動スケジュール	8月第3-4週目: カンボジアの教育NGOに連絡 8月第4-5週目: 日本人学生とカンボジア人学生で英会話の授業の準備 9月第1-2週目: カンボジア人学生の英語授業実施/活動報告書
活動における目標と結果	カンボジアの小学生30人以上にオンライン英会話を実施
結果に対する要因	・カンボジア人学生が、カンボジア語で現地のNGOを見つけてくれた ・日本人学生が、小学生向けの英語教材を見つけてくれた
活動を行った各メンバーの感想	子供たちが英語の授業を楽しんで参加してくれたので、これからも英語学習に励んでほしいと思った。カンボジアに行く機会があれば会いたいので、これからも連絡を定期的にとることとする。

【参加者募集説明会(オンライン開催)】

【teamsコード】p1vdu60

※5分前に入場ください。

日時

5/11(火) 16:40-17:30

5/12(水) 12:40-13:10

《Online開催》カンボジアSDGs研修

【研修日程】2021年8月15日(日)～8月21日(土)7日間

Schedule

講座名	日程	手段	内容(変更する場合があります)
Day1 10:30～18:00	8月15日(日)	Zoom・SNSなど	●イントロダクション ●レクチャー ●SDGsセミナー 「SDGs解説」・「SDGsの達成状況からわかるカンボジアの社会問題」・「カンボジアの内戦」など ●カンボジアの社会起業家セミナー ●カンボジアの社会問題のまとめ
Day2 10:30～18:00	8月16日(月)	Zoom・SNSなど	●カンボジアキャリアフォーラム 「カンボジア社会問題に取り組む日本人およびカンボジア人を囲んで」 ●カンボジア人学生フォーラム
4日間 8月17日(火)～20日(金)		Zoom・SNSなど	●カンボジア人学生と一緒に世界の社会問題を調査。 チーム単位で進める。 ※時間調整など
Day3 10:30～18:00	8月21日(土)	Zoom・SNSなど	●プレゼンテーション準備 ●最終プレゼンテーション ●研修全体の振り返り

※詳細は変更になる可能性があります。

Day2～Day3:4日間

世界の社会問題をグループにて調査し、
まとめ「活動報告書」をFacebookで発表する。

事前課題である「世界が現在抱えているビジネスの課題を考える」「これからの社会問題の取り組み方を考える」と共に、考えを整理しグループごとに発表頂きます。

カンボジア人学生と共に、チームごとに分かれて社会問題を考えます。



流れ

チームで分野担当を
分けて、世界の社会問題を
調査する。

チームで調査した
社会問題を共有する。

チームで調査した
社会問題の中から自分が
取り組みたい社会問題を決める。

これからどのように
社会問題に取り組むのか
を計画する。

「活動報告書」を
Facebookで
発表する。

4日間自主活動(例)

【1日目】日本の社会問題を各メンバー1つ以上調査
【2日目】カンボジアの社会問題を各メンバー1つ以上調査
【3日目】その他の国の社会問題を1つ以上調査/プレゼン準備
【4日目】翌日のプレゼンの準備を行う

PROJECT構成

【チーム構成】日本人学生4、5名+カンボジア人学生2名(日本語スピーカー)
【期間】DAY2～DAY3:4日間
【詳細】チームで取り組む社会問題の国は、指定しない。カンボジアでも日本でもそれ以外の国でも。
【ゴール】世界の社会問題を理解し、自らのSDGsへの取り組みたい事を計画・実行する。

研修日程 2021年8月15日(日)～21日(土) 7日間

※別途、事前事後の学習が数日間あります。

申込締切 2021年5月28日(金)

研修費用 無料(大学負担)

担当教員 経済学部 野口 義直